

# 「新聞っておもしろい」

## 松江・開星中で新聞教室



ふるさと新聞製作前に  
取材、編集の仕方学ぶ

松江市西津田9丁目の開星中学校(大多和聡宏校長)で27日、新聞教室があり、新聞づくりを計画する中学2年生50人が、山陰中央新報社の編集担当者から取材法や新聞製作について学んだ。

教室は、新聞に親しんでもらう事業として、山陰中央新報社が島根、鳥取両県で展開。この日は本社編集局読者室の水野幸雄NIE(教育に新聞を)担当が講師を務めた。

生徒たちは同日午後、各自が夏休みの課題として製作する「ふるさと新聞」で取り上げる、松江市内各所の取材を計画。その前学習として、的確な取材術や情報整理術、外部の人と接する上での注意点など、水野講師の記者時代の体験にもとづく助言をメモに書き込みながら熱心に聞き入っていた。

同中学校では、2年生が毎年、グループワークとして地域の特徴を調べ、「ふるさと新聞」としてまとめている。



発行所  
山陰中央新報社  
松江市殿町383  
郵便番号 690-8668  
電話 総合案内 0852(32)3440

読者ホットライン  
0852-32-3333

紙面に対するご意見をお寄せください。  
開設時間 午前9時～午後5時  
(土、日曜、祝日を除く)

ホームページ  
<http://www.sarin-chuo.co.jp/>

購読お申し込み  
☎ 0120-49-2550  
受付時間 午前9時30分～午後5時30分  
(日曜、祝日、年末年始除く)



あなたの町の山陰中央新報

松江南販売  
津田営業所  
安井 誠  
TEL21-3755



## 新聞が学校の教材に

学習に、「新聞」の活用が盛り込まれた新学習指導要領。2011年度の小学校、12年度の中学校に続き、13年度からは高校でも教材に「新聞」が取り入れられます。

これからの時代、子どもたちにとっても「新聞」は欠かせない「コミュニケーションツール」となります。ご家庭でもお子さまに「新聞」を読む習慣と環境をつくってあげてください。



山陰中央新報社は **NIE** (教育に新聞を)  
活動を積極的に推進しています